

2つのNPOコラボ企画

六次産業化を考えるシンポジウム

NPO 法人日本都市農村交流ネットワーク協会は、2013年12月9日、高橋信正編著『『農』の付加価値を高める六次産業化の実践』（筑波書房）の出版にともない、「六次産業化を考える」テーマで連続講座（今回は9回目）を開催し、毎回、活発な討論をおこなっています。

他方、NPO 法人農楽マッチ勉強会は、農業や食に対して想いのある方、活動している方を応援するためにセミナー方式で勉強会を開催しています。

この2つのNPO 団体が共催し、学びと交流の場としてシンポジウムを開催いたします。

【日 時】 2017年4月16日(日曜日) 13:30~16:30

【会 場】 大阪商業大学サテライトオフィス
大阪市北区大深町4番20号
グランフロント大阪タワーA(南館)16階
<http://ouc.daishodai.ac.jp/satellite/>

アクセス：JR大阪駅 中央北口デッキから直結
オフィス用シャトルエレベーターで9階へ
11~18F専用シャトルエレベーターで16階へ

【参加費】 一般 1,000円 学生 500円

【定 員】 50名(先着順)



講演 1

Kobe Sweets Garden (観光農園) 代表
ケーキと焼き菓子 Two Spoon 代表

波々伯部 宏氏

兵庫県認定「親方農家」。1983年サラリーマンを退職し花卸しを開業。阪神淡路大震災を契機に神戸市の自宅に戻り、花と雑貨のお店「サラダバーネット」を開店。その後、2003年現在の農業特区（神戸市北区大沢町上大沢）で新規就農開始、ブルーベリーと野菜の植え付けを行い、観光農園を開園した。観光農園ではブルーベリーの収穫やジャムづくり、黒豆味噌づくり等、多彩なイベントを開催している。自宅のお店はKobe Sweets Gardenで栽培した農産物を利用したケーキショップとして土曜日に開店している。

講演 2

「都市農業における食農教育型六次産業化の可能性
—東大阪市のファームマイレージ²運動からの波及—

田中 康太氏

都市農業の典型である大阪府東大阪市で、講演者が中心になって実践している。「食農教育型六次産業化」の取組を紹介してもらう。この場合、生産力向上ではなく消費力向上がとりわけ大切として生産者、JA、直売所、レストラン、大学生などが繋がり「食農教育型六次産業化」を進め、結果として市の農地・農業を皆で納得して守っている。いわば都市での新しい六次産業化の仕組みを提起している。

質疑応答・意見交換

シンポジウム終了後に懇親会（自由参加、懇親会費は別途割勘）

主催：NPO 法人日本都市農村交流ネットワーク協会 NPO 法人農楽マッチ勉強会

FAX：

075-344-0465（京都市市民活動総合センターメールボックス No.91）

NPO 法人日本都市農村交流ネットワーク協会（まちむらネット）行

六次産業化を考えるシンポジウム＜4月16日開催＞

参 加 申 込 書

【申込締切：4月10日(月曜日)】

【申込方法】①氏名・②住所・③電話番号・④懇親会の出欠、を4月10日（月曜日）までにご連絡ください。

一般の方 / NPO 法人 日本都市農村交流ネットワーク協会の関係者

FAX または E-mail でお願ひします。電話での受付はいたしません。

- FAX の場合 → 075-344-0465 に本参加申込書を送信
- E-mail の場合 → jimukyoku@gtnet.sakura.ne.jp

問い合わせは、上記メールアドレスまたは 090-7115-2695（尾松）まで

（注）NPO 法人 農楽マッチ勉強会の関係者は山本文則・代表までお申し込みください。

①氏 名	②住 所	③電 話 番 号 (当日連絡が取れる 携帯電話等)	④懇親会 (○・×)